

◆◆◆教材の概要◆◆◆

町内会の草刈り作業に家族の代表として参加してほしいと母親から頼まれた明は、仕方なく参加する。初めはしぶしぶ参加していた明だが、町内の人々に教えられながら草刈り作業をしていくうちに、お年寄りたちには重労働になる仕事があることに気付き、自ら進んで作業する。そのことによって、町内会の人々に中川家の代表として受け入れられる。自分も少し大人になったような気がし、母のカレーが甘いとを感じる。翌日から自ら積極的に町の人々と関わろうとする。

◆◆◆教材の活用◆◆◆

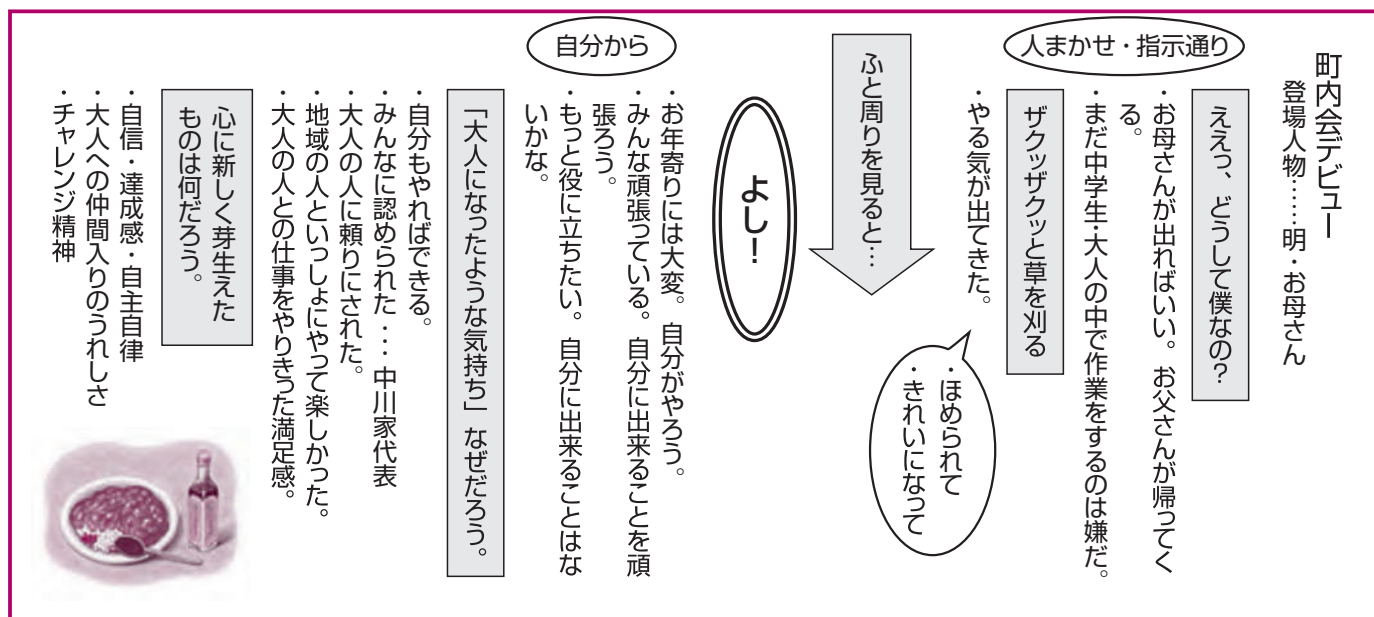
自分で考え、自分の意志で決定すれば、人はそれに対し責任をもち、誠実に実行するようになる。自律的な生き方から生きる自信が育ち、一個の人間としての誇りがもてるようになる。

母に無理矢理頼まれて、町内作業に参加することになった明。いつもは親任せ他人任せの明だが、そこでの「草刈り作業」の体験から、中学生の自分でも大人の中で役に立てることを知る。さらに、自ら気付いたことを実行することによって、町内の人々に感謝され、自分も大人の仲間入りを果たしたように感じる。「自主的に考える」・「自ら進んで実行する」ことの大切さと、そのことによって得た“達成感”が“生きる自信と誇り”に通じることに気付かせたい。

◆◆◆中心発問◆◆◆

明はどういう思いから、「よし」と言いながら散らばる草や枝を集め始めたのだろうか。

◆◆◆板書計画◆◆◆



◆◆◆道徳的価値 “自主、自律の精神” について◆◆◆

一つの行為の意味を自分で考え、自分の意志で決定したものだという自覚に至れば、人間はそれに対して責任をもつようになり、誠実に実行するようになる。そこに道徳的自覚に支えられた自律的な生き方が生まれ、自らの責任によって生きる自信が育ち、一個の人間として誇りがもてるということを考えさせることが大切である。

◆◆◆学習指導案（本時のねらいと展開）◆◆◆

本時のねらい

大人に混じって作業をする中で、自分に出来ることを発見し、自ら進んで作業しようとした主人公の道徳的変化を考えることを通して、自主的に考えて自分を律して生きていこうとする道徳的実践意欲を育てる。

本時の展開

	学習活動	発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点
導入	・今日の教材について知る。	地域の清掃や行事に参加したことはありますか。また、そのときどんな気持ちでしたか。	・教材への方向付けをする。
展開	・教材を読む。		・話の筋がわかるように範読する。
	・母に頼まれたとはいえ、素直にうなずけない明の心情を理解する。	「ええっ、どうして僕なの」といった明は、どんなことを思っていたのだろう。	・普段、地域の作業等を親任せ、他人任せにしている明の意識を押さえる。
	・作業を進めていくうちに作業に気持ちが入っていったことを理解する。	・お母さんが出ればいいのに。 ・お父さんが帰ってくるじゃないか。 ・中学生なのに大人の中で作業するなんて嫌だ。 ・知り合いもいないのに、なんで僕が…。	
	・自ら仕事を見つけ、進んでやろうとした明の心の変化を考える。	ザクザクッと草を刈っているときはどんな気持ちでいただろう。 ・ほめられ、やる気が出てきた。 ・作業の後がはっきりわかり、面白くなってきた。 ・気分が高まり、ペースが上がる。	・初めはしぶしぶだった主人公が、町の人々と関わるうちに作業に気持ちが入っていき、ほめられてやる気が出てきたが、まだ自主的なものではない。
終末	・自らの意志で行動することができた明がどのように変わっていったかを理解する。	明はどういう思いから「よし」と言いながら散らばる草や枝を集め始めたのだろう。 ・足を取られそうな人がいる。危ない。 ・草木は重く、お年寄りには重労働だから、中学生の僕がしよう。 ・みんな頑張っているし、自分も何かできることを頑張ろう。 ・お年寄りを助けてあげたい。 ・もっと役に立ちたい。 ・もっとやってみたくなった。	・周囲の様子を見るうちに、お年寄りにとって作業の一部が重労働になっていることに気付き、自ら積極的に作業に関わろうとした主人公の心の変化に気付かせる。
	・自らの意志で行動することができた明がどのように変わっていったかを理解する。	明が、大人になったような気持ちがしたのはなぜなのだろう。 ・僕もやれば出来るんだと思えたから。 ・中川家の代表とみんなに認められたから。 ・大人の人達に頼りにされ、役に立ち、うれしかったから。 ・地域の人と一緒に作業して仲良くなったから。 ・大人と仕事をやりきった満足感から。	・自発的な行動によって自信をつけた主人公の変化について考えさせる。 補助発問： 「『大人になった気持ち』とはどんな気持ちか。」 ・いつまでも子どもじゃない。しっかりしなくては。 ・大人の人に交じって作業できるんだ。
終末	・本時の学習を振り返り、出合った価値を深める。	明の心の中に新しく芽生えたものは何だろう。 ・自信 ・達成感 ・地域の人との連帯感 ・自主自律の心 ・大人への仲間入りのうれしさ ・チャレンジ精神	・翌日の行動に主人公の心の成長が現れていることを意識させる。 ・生徒に発表させ、価値への気付きや自覚をさらに深めさせる。

評価の視点（例）

- 中心場面での意見や振り返りシートに、自らを律し、自分や社会に対し誠実で責任ある行動をとることの大切さについて考える発言や記述がある。